



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、積極的な取り組みを通じて、経済成長や環境保全に貢献して参ります。

代表取締役 田村 茂生

信念・ビジョン

『誠実にして社会に役立つ』

- セルヴィスは、フランス語で「人々に奉仕する、お手伝いをする」その名の通り、誠実にして社会に役立つ会社を目指し、高齢者の方やそのご家族を支援しています。

当社のSDGsへの貢献

1. 利用者様への「安心安らぎ」のご提供



- 介護福祉サービスを必要とする方を積極的に受け入れ、地域福祉に貢献します。
- セルヴィスグループとして、介護施設運営だけでなく幅広い医療・介護・福祉サービスを展開することで、包括的・継続的ケアマネジメントを実現します。
- 利用者様への定期的な面談実施や目安箱の設置により、利用者様一人ひとりに寄り添ったサービスを提供します。

2. 職員の皆様と共に成長する会社づくり



- 人事制度及び研修、OJTなどの人材育成制度を整備することで、職員の学び・成長意欲に応える体制を整えます。
- メンター制度を導入し、職員のメンタルヘルス対策に取り組むとともに、キャリア形成を支援します。
- 福利厚生を充実させるとともに、時短勤務や週休3日制導入など職員の生活スタイルにあわせた就業形態を採用し、ワークライフバランスの実現を推進します。

3. 地域社会への貢献



- BCP策定、訓練の実施を通じて、災害時に利用者様、職員の安全確保をするとともに、介護福祉サービス事業を継続できる体制づくりに取り組みます。
- 積極的な障がい者・高齢者雇用などを通じて、地域での多様な雇用創出に貢献します。
- 中高生の職場体験受け入れ、地域住民への定期的な認知症に関する研修講義実施により、地域への教育の場の提供および地域住民との交流を深めます。

SDGsとは・・・

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略であり、2015年9月に国連で採択された世界共通の目標です。2030年までに政府、企業、地域社会のあらゆる人がSDGsを実現するための役割を担っています。

